様式第４号（第11項関係）

西脇市審議会等の会議の記録

審議会等の名称	令和８年度第１回西脇市手話施策推進会議
開催日時	令和８年７月27日(月)　午後２時～３時30分
開催場所	西脇市役所　２階　議会委員会室
出席委員の氏名又は人数（敬称略）	嶋本恭規、中島武史、丸山昭彦、徳岡明美、川崎佳子 徳岡かなえ、時本あさみ、藤原友喜、森脇奈穂美、 藤井啓史、宮下晋一
欠席委員の氏名又は人数（敬称略）	大坪広樹
出席職員の職・氏名又は人数	福祉部　部長　鈴木成幸 社会福祉課　主査　三村洋由 社会福祉課　担当職員　山本美香 社会福祉課　設置手話通訳者　小西智晶
傍聴の人数	２人
協議又は協議事項	⑴　令和７年度手話施策の実績について ⑵　令和８年度手話施策の計画・進捗状況について

会議の記録

発言者	内　　容
事務局	・委員の出席は11名、会議が成立する。２名の傍聴を許可する。 ・資料確認 〇事前に郵送で配布した資料 会議次第、委員名簿、「第１回西脇市手話施策推進会議資料」 〇会議日配布資料 令和８年度西脇市聴覚障害者数 各講座プログラム
市　長	・市長あいさつ
	・委員及び出席職員紹介 ・会長・副会長選出 事務局一任による選出で、会長に嶋本委員、副会長に中島委員で承認
会　長	・会長あいさつ

	西脇市手話言語条例制定後10年が経った。さらにレベルアップできるよう頑張っていきたい。７月15日の高校野球のニュースのなかで、手話に関するニュースがあった。第 108回目を迎える高校野球において、 100年以上の歴史を持つ高校野球の中で、今まで開会式司会は高校生が音声で担当していた。高校の放送部が競い、優勝した高校生が、音声の司会を担うということになっている。今年、手話による司会が新しくつくことになった。これは、昨年８月に、朝日新聞社が主催でやっている、手話スピーチコンテストで２位の高校生が今年３年生になり、高校野球の甲子園の場において、手話で司会進行することが決まった。高校生は通訳者でなく、手話で司会進行を担当する。例えば、朝日新聞社の社長の挨拶、文部科学省の代表の挨拶、選手宣誓などは手話通訳士がつく。今回が初めての試みだ。高校野球は全国的に有名な歴史のある大会で、手話がつくのは昨年のデフリンピックの影響だと思う。この取組が今後、社会で手話を知らない聞こえる人に影響を及ぼすのではないかと期待している。兵庫県としても誇りに思う。積極的にアピールしたり、活動に生かしていきたいと思う。
副会長	会長の熱い思いに負けないよう頑張っていきたい。
	・議事録署名委員の指名、嶋本会長と丸山委員に決定
	・協議事項⑴について、事務局から説明を願う
事務局	・⑴令和７年度手話施策の実績について（説明）
	■協議事項⑴に関する質疑応答
委　員	10ページの正規職員としての設置手話通訳者の募集について、去年はどのように行ったのか。
事務局	正規職員の募集は、必要に応じて募集している。昨年度に関しては、正規職員での手話通訳士は募集していない。
委　員	オンライン研修について、対面とオンライン研修があるが、手話なので対面の方がやりやすいと思う。オンライン研修も満足度が高

	いと思うので聞きたい。
事務局	対面の研修は、北播磨意思疎通支援協会で年に２回講師を招いて行なっている。去年は、講義を聞いたり、読み取りと聞き取り通訳の練習を行った。遠隔は、全国手話研修センターが行っている現任研修で、手話通訳士と手話通訳者に分かれ、ビデオを見たり、今の聴覚障害に関する施策や教育のこと、医療のこと、今話題になっているテーマの講演を聞く。対面の方がいいという話だが、遠隔もズームで、ケース会議や模擬実習もでき、大変有意義であると思っている。
委　員	現在、西脇市の登録手話通訳者は何人いるのか。10ページの「ＩＣＴの導入」の「ＬＩＮＥによる連絡体制」で、社会福祉課と聴覚障害者協会とのグループＬＩＮＥがあると思うが、これは何をするためか。防災メールとは違う内容だと思うが、どのような連絡のやりとりに使われているものなのか。
事務局	現在の西脇市の登録手話通訳者は８人である。 またグループＬＩＮＥについては、例えば、急に救急車で運ばれたときなど、テレビ電話を使って通訳をするために開設している。
委　員	時間の決まりはあるのか。
事務局	市役所の開庁時間内だけ。
事務局	・⑵令和８年度手話施策の計画・進捗状況について（説明） ■協議事項⑵について質疑応答
委　員	５ページで、企業や学校からの手話講座の依頼が増えていることは大変喜ばしいことだと思っている。一般市民の方にこのような出前講座があることを積極的にＰＲしていくのか。
事務局	一般市民の方へのＰＲは、ホームページや出前講座のチラシを配布している。窓口ではすぐに渡せるように準備している。ＰＲは今後も引き続き行っていく。

委　員	手話に興味を持っている人は、ホームページで調べると思う。町内で新しいことをしたいと考えている人たちが、手話講座を受講するきっかけになるようなチラシをみらいえや図書館に置いてあるのか。手話に興味のない市民を拾っていくという計画はあるのか。
事務局	区長会等でも出前講座のチラシを配布している。
委　員	企業はどうか。
事務局	商工会議所にチラシを配っている。 西脇高校生活情報科の手話動画の映像を流す
副会長	西脇高校の生徒はなぜこんなに手話が上手なのか。
事務局	非常に熱心に学んでいる生徒たちで、３回指導した。生徒の熱心さが一番の要因だと思う。
副会長	動画は、どの範囲で誰が見ることが出来るのか。
事務局	動画は、手話パフォーマンス甲子園の予選応募用の３分バージョンであるが、予選に通れば、８分バージョンの動画を作る予定。公開の予定はない。９月23日のステージパフォーマンスは ＹｏｕＴｕｂｅを作って公開出来たらと思っている。 播州織の話も入っているので、本人たちがよければ、市役所のホームページとして撮り直して公開できたらと思う。
委　員	上野隣保館で始業前に手話を学んでいて、西脇市の市民憲章を手話で表していると聞いた。市民憲章の手話を皆さんは知っているのか。
事務局	昨年度の登録手話通訳者の集まりで、市民憲章の手話を統一した。手話サークルや聴覚障害者協会にも見てもらいＹｏｕＴｕｂｅに公開出来たらと思う。 今年西脇市の手話言語条例が施行してから10年目になる。８月に

	各地域で人権講演会があると思うが、その時にＰＲできたらと思う。
委　員	市民憲章の公開はまだということだが、手話言語条例の10年目の節目のときに、手話を皆さんにお披露目できると良いと思う。手話言語条例のことを知らない方もいるので、西脇市の行事やイベントの際には、市民の皆さんに知っていただきたい。西脇市聴覚障害者協会が開催しているいきいきサロンで、10年目の記念として大阪から西田功氏を講師として招き、講演会を開催する。ＰＲもお願いしたい。
事務局	10周年ということで、市としてもアピールしていきたい。
委　員	８ページの双葉小学校で、子供に年間を通して手話講座を開かれていることを大変うれしく思う。去年、双葉小学校の親子人権学習に行った。子供が手話をどこまで必要としているのか、出来るようになるのか不安を感じているが、１年間やってもらい、みんなが手話で話ができるようになったらと思う。親が手話サークルに来たという噂を聞かないが、保護者に対するアプローチは何かあるのか。両親に何か手話を広げるための計画はあるのか。
事務局	手話を広めていくこと等を考えていきたいと思う。
委　員	双葉小学校では朝の学習の時間に、１か月に１、２回、15分～20分ぐらい、設置手話通訳者に、手話歌、数の数え方、挨拶、意思疎通の方法など、手話のミニ講座を開いてもらっている。２年生に難聴の生徒が在籍していて、子どもたちも手話に親しみ、担当教師が集会で、手話を活用する部分を入れている。双葉小学校では２年目に入って少しずつ手話の広がりを感じている。保護者についての取組は確認できていない。委員の方から意見があったことは、伝えておく。
委　員	６ページの企業向け手話講座で、みなと銀行以外の金融機関で手話講座を実施する予定はあるのか。
委　員	以前中兵庫信用金庫で実施したことがある。ろう者が一緒に行き、何回か指導をした。４回位ぐらい行ったと思う。そのあとコロナ禍

	で実施出来ていないと思う。
事務局	西脇市の銀行ではみなと銀行が最初に研修を受講してくださった。西脇市金融会にも講座の案内をしている。具体的に決まってはいないが、今後展開できたらと考えている。
委　員	金福連携というものがあり、金融機関と福祉の連携がとられていると思う。西脇市では何かやっているのか。その繋がりを手話講座にも活用出来たらと思う。
委　員	５ページで、いろんなところで手話講座を開かれていて西脇市はいいと思った。私は、障害者相談支援センターで相談員をしており、きこえない人と接することは少ないが、障害福祉サービスや介護サービスの対応をする相談支援専門員やケアマネージャー向けに、きこえない人と相談で関わるときの配慮点を知る研修会があってもいいと思った。月１回市内の相談支援専門員が集まる連絡会があるので、きこえない人に対する配慮点を学ぶ機会があってもいいと思う
事務局	意見を参考にさせてもらう。
委　員	４ページで、今年西脇病院の新人研修を実施されたと思うが、人権教育研修は実施しないのか。
事務局	昨年度は新規採用の研修の後、人権教育研修として病院が手話研修を計画された。今年度の人権教育研修が手話になるかはわからない。
委　員	消防署の手話講座は、きこえない人が一緒に行き、実際に手話体験も出来てよかった。警察の手話講座もきこえない人が一緒に行き指導ができたらと思う。
事務局	警察にもきこえない人と一緒に行き、消防署と同じ体験が出来たらと思っている。警察からの依頼の時間が15分という短い時間だったので、今まではできていない。きこえない人の生の声を聞き、生の手話を見てもらう場が必要だと言っていきたい。消防署は１月に開いたばかりであり、今年度中には依頼があると思う。

委　員	11ページのステップアップ講座で、西脇市の手話サークルわかばの３人が夜間に学びに行っている。他にも学びたい人が何人かいる。昼間に講座を開いてほしい。
委　員	11ページの手話通訳者の講座は、北播磨意思疎通支援協会の主催で５市１町の持ち回りで開催されていると思う。通訳Ⅱと通訳Ⅲを受けないと、統一試験を受けることができない。手話通訳の育成は難しく時間がかかる。自分は三木で講座を受けたが、夜に行くのが大変だった。近くで受けることが出来たら、移動の負担も減ると思う。
事務局	主催が北播磨意思疎通支援協会のため、５市１町で持ち回りで開催場所を決めている。昼がいい人もいれば、夜がいい人もいるので難しい面があるが、会議の場で意見として出したいと思う。
委　員	10ページで、今年度は正規職員としての設置手話通訳者を募集するのか。現在の設置手話通訳者は週３回の勤務と聞いている。次の後継者も育てないといけないと思う。正規職員をぜひ採用してほしい。
事務局	職員採用の関係もあるので、この場での回答は難しい。意見として聞いておく。
会　長	報告を聞き西脇市が頑張って取組をしてくれていることは嬉しく思う。手話で会話をしているのを見て、きこえない人とわかる。手話を使わないきこえない人もいるので、見た目では理解されにくい障害である。手話言語条例を知らない人が西脇市にもたくさんいると思う。西脇市民の皆さんに理解をしてもらいたい。 挨拶のときに甲子園の話をした。西脇市と言えば西脇工業高校の駅伝が有名であり、誇りだと思う。西脇高校が手話パフォーマンス甲子園に挑戦していると話があったがとてもいいことだと思う。西脇高校が手話パフォーマンス甲子園で連勝高になれば、西脇市民も応援し、有名になり、きこえない人のことも分かってもらえ、輪が広がっていく取組になると思う。令和８年度の取組だけでなく、継続的に出来たらと思う。まちづくりの取組として考えていければ、い

	いのではないかと思うため、全体的な取組になっていけば嬉しい。
会　長	保護者の件だが、双葉小学校の保護者にアプローチをかけることは必要で、日本の仕組みややり方では難しいことがある。例えば、他の国で、行政のコーディネーターがろう難聴の子が生まれた家庭に出向き、その家庭の手話のニーズや、聴覚のニーズ等を聞き、保護者の手話を学びたい気持ちが少しでもあるのであれば、優先的に学べるようにするなどがある。西脇市がどれぐらいできるかは別の話かもしれないが、西脇市の該当のお子さんはまだ小児なので、そういうことを視野に入れ、保護者に少しでも優先的に手話に繋げることができればと思う。20周年記念のときには、保護者がシンポジウムに出てくれるようになれば、長くこういう取組も続くだろうし、保護者向けの活動に力を入れたほうがいいと思う。
会　長	本日の協議事項は全て終わった。事務局から何かあるか。
事務局	第２回の会議は、令和９年２月を予定している。出席をお願いする。
委　員	資料は早めに送付をお願いしたい。
副会長	委員長も言われたが、西脇市は進んでいると感じる。昨年度はデフリンピックがあったので、盛り上がりやすかった。今年度は停滞しがちな年度だが、西脇市はさらに発展しようとしている。委員の皆さんから意見が出るのでいい傾向だと思う。この流れを止めないように行政も出来ることを進めてほしい。
会　長	これで会議を終了する。

この議事録は、会議の事実と相違ないことを認めます。